国土交通省 国土地理院 Geospatial Information Authority of Japan

資料－8

過去の災害を学ぶ「自然災害伝承碑」
～災害から身を守る、先人からの教え～

令和元年6月に掲載を開始し、令和8年2月26日時点で、2,416基を公開しています。

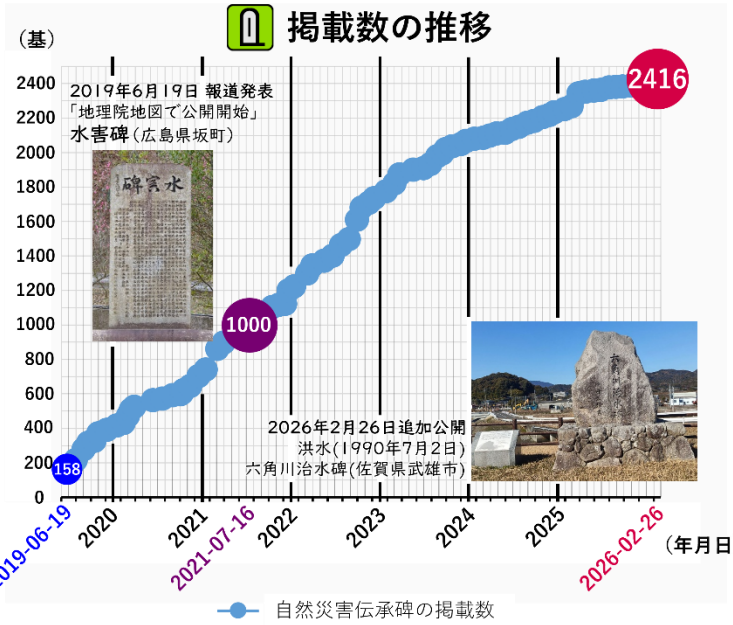
「自然災害伝承碑」とは？

◆ 過去に発生した地震、津波、洪水、土砂災害、高潮、火山災害等の**自然災害に関する事柄**（**災害の様相**や**被害の状況**など）が**記載**されている**石碑**や**モニュメント**です。

◆ 自然災害伝承碑の情報を**地理院地図**等に**掲載**することにより、過去の**自然災害**の**教訓**を**地域**の**方々**に適切にお伝えするとともに、教訓を踏まえた**的確**な**防災行動**による**被害**の**軽減**を目指します。

自然災害伝承碑の取組はこちら

掲載分布図・掲載数の推移



自然災害伝承碑が過去の自然災害を学ぶきっかけづくりとなり、実際に過去の教訓が地域で活用されるよう、**ホームページ**への**利活用事例**の掲載を進めてまいります。

地図に掲載されていない自然災害伝承碑に関する情報がございましたら、**最寄りの地方測量部（支所）**もしくは該当**市区町村**へ**情報提供**をお願いします。

問い合わせ先【掲載等】：国土地理院　各地方測量部（支所）
問い合わせ先一覧　https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi_info.html
問い合わせ先【取組全般】：国土地理院 自然災害伝承碑グループ　E-mail: gsi-denshou+1@gxb.mlit.go.jp

国土交通省 国土地理院 Geospatial Information Authority of Japan

過去の災害で学ぶ「自然災害伝承碑」

防災教育をはじめとして、さまざまな用途で活用できます

自然災害伝承碑の利活用事例を当院ホームページで紹介しています。
https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi_utilization.html

活用事例1　神奈川県立大磯高校

神奈川県立大磯高校では、日本史の授業において、史資料を交えて、関東大震災をテーマとした地域学習の授業が展開された。その中で、**関東大震災の被害や教訓を伝える題材の一つに自然災害伝承碑を取り上げ**、生徒が地域の被災状況や人々が何を残そうとしたのかをまとめるレポート課題が出された。

学校における学習教材

地理・歴史や小学校**社会科**等の教材に利用することで、身近な災害履歴を学ぶ

地域探訪の目標物

歩こう会などでの**探訪コース**の**目標物**とすることで、参加者が地域を歩きながら、過去の災害情報に触れる機会を創出

防災地図の素材

地域住民や**児童生徒**が、自然災害伝承碑の情報などを素材とした**防災地図**を作成することで、地域の防災意識が向上

活用事例2　秋田県能代市

秋田県能代市で定期的に開催されている「地元探訪まちあるき」において、地理院地図に掲載されている**自然災害伝承碑（7カ所）**を探訪するイベントを開催した。現地ガイドもあり、**参加者が地域を歩きながら自然と過去の災害情報に触れる**機会を創出した。

活用事例3　新潟県糸魚川市

https://www.city.itoigawa.lg.jp/item/21785.htm

新潟県糸魚川市の「防災ハンドブック」では、先人が自然災害の様子や教訓を石碑などに刻み、**後世の私たちに遺したものとして、自然災害伝承碑を紹介**している。**ハザードマップでも自然災害伝承碑が記載され、**防災意識の向上を図っている。

問い合わせ先：国土地理院 自然災害伝承碑グループ　E-mail: gsi-denshou+1@gxb.mlit.go.jp

2026年2月26日作成